

市川サイエンス⑦
発表

評価基準（構想発表会）

領域		項目	5つの力	基準（もとじゅん）		
ポスター	構成	レイアウト	③表現力	タイトルは研究の内容を過不足なく示している	ポスター全体の統一性・定理の出典・参考文献が正確に表現されている	フォントサイズが不適切ではない
		図表 公式	③表現力	必要な図やグラフ、公式などが示されている	必要に応じてわかりやすく加工されている ※ソフトウェアの設定のままでない	グラフや図表に、タイトル、軸ラベル、単位などが書かれている。図のタイトルや図表番号は下、表のタイトルは上など、図表やグラフのルールに従って表記されている。
	内容	独自性 新規性	④発見力 ⑤認識力	先行研究の定理・結果を1つ以上書いてある	自分の設定したテーマと先行研究の相対化をしている	自分の設定したテーマに対して、今後の研究方針を述べている
		論理性 実証性	①論理的 思考力	論理に矛盾がない（考察が結果から導き出されている、変数制御ができている、目的に沿った実験となっている等）	十分な検証（実験）がなされ、論理に飛躍がない	目的で示している内容を結論でまとめている
発表	内容	②コミュ 力	聴衆に視線を向け（アイコンタクトをとり）ながら話している	注目させたいポスターの場所（図やグラフ等）を指し示している	ポスター（スライド）の説明を自分の言葉で行っている	
			聴衆全体に聞こえるほどの十分な声量で話している	聴衆の立場に合わせた説明が出来ている（専門用語の定義をしている）	導入・説明・結論に対し適切な時間配分がされている	
	質疑	③表現力	相手の質問に誠実に耳を傾け、質問の意図を汲もうとしている	質問に対して簡潔に回答している		

聴衆とアイコンタクトを取る

発表者が聴衆の方を向きながら
発表している写真

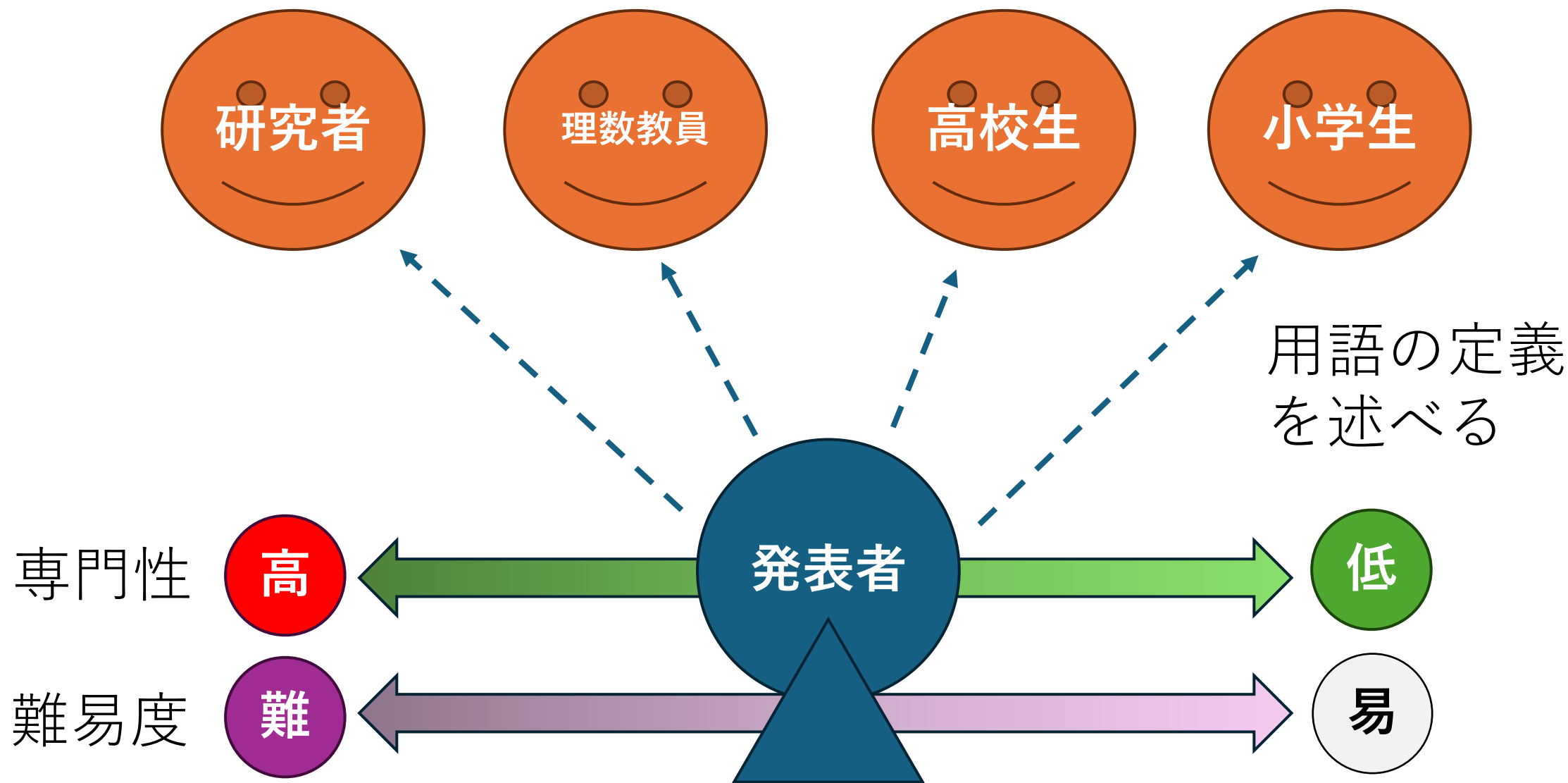
→伝えたいことがはっきりしている

評価基準（構想発表会）

領域	項目	5つの力	基準（もとじゅん）			
ポスター	構成	レイアウト	③表現力	タイトルは研究の内容を過不足なく示している	ポスター全体の統一性、定理の出典、参考文献	フォントサイズが不適切ではない
		図表 公式	③表現力	必要な図やグラフ、公式が適切に添えられている		グラフや図表に、タイトル、軸ラベル、単位などが書かれている。図のタイトルや図表番号は下、表のタイトルは上など、図表やグラフのルールに従って表記されている。
	内容	独自性 新規性	④発見力 ⑤認識力	先行研究の定理・結果を踏まえて独自の考察や結果を示している		自分の設定したテーマに対して、今後の研究方針を述べている
		論理性 実証性	①論理的 思考力	論理に矛盾がない（考察が結果から導き出されている、変数制御ができていて、目的に沿った実験となっている）	十分な検証（実験）がなされ、論理に飛躍がない	目的で示している内容を結論でまとめている
発表	内容	②コミュ カ ③表現力	聴衆に視線を向け（アイコンタクトをとり）ながら話している 聴衆全体に聞こえるほどの十分な声量で話している	注目させたいポスターの場所（図やグラフ等）を指し示している 聴衆の立場に合わせた説明が出来ている（専門用語の定義をしている）	ポスター（スライド）の説明を自分の言葉で行っている 導入・説明・結論に対し適切な時間配分がされている	
	質疑		相手の質問に誠実に耳を傾け、質問の意図を汲もうとしている	質問に対して簡潔に回答している		

伝えたいことがはっきりしていると、基準を達成しやすい

聴衆の立場に合わせた説明



適切な時間配分

- 背景

これまでにどのようなことが明らかにされたか（先行研究）
課題として残っているものは何か

- 目的

何を明らかにしたいのか
どこに新規性があるのか

- 実験計画（結果の予想）

目的を明らかにする実験になっているのか
変数は制御されているか

必要な情報を入れ、
不要な情報は入れ
ない

質疑

- 相手の質問に耳を傾け、質問の意図を汲もうとしている
→ コミュニケーションを取ろうとする姿勢
(態度の評価)
- 質問に対して簡潔に回答している
→ 質問の意図を理解し、必要な情報・意見を返す
(理解度の評価)